

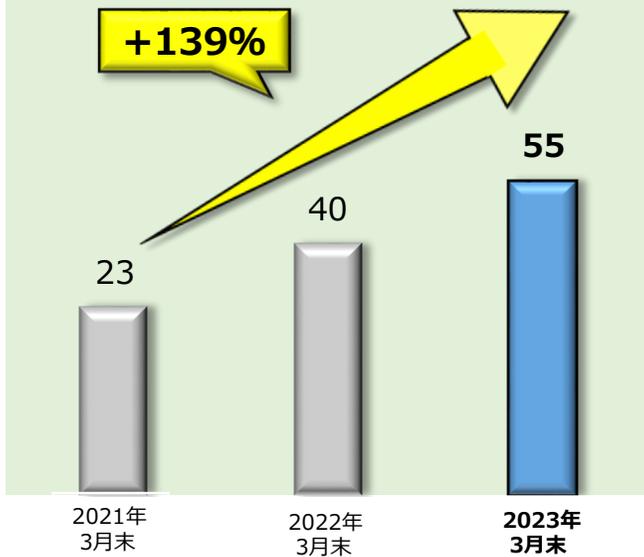
# 2022年度 決算参考資料

2023年5月



# 1. 決算ハイライト【単体】① (単位:億円)

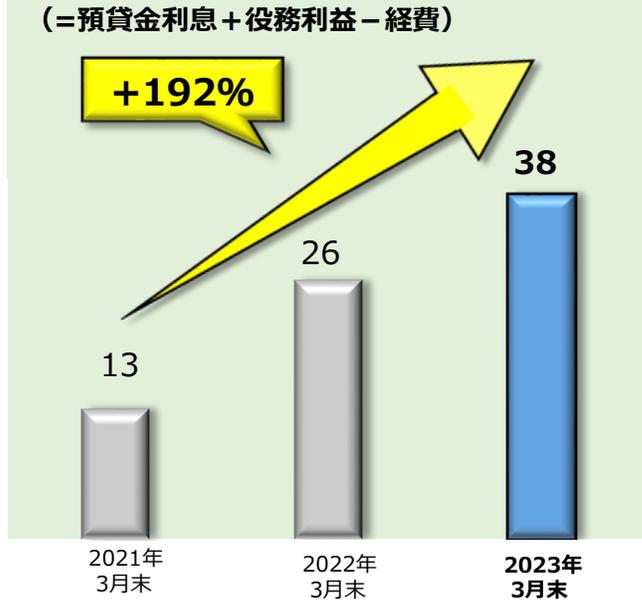
当期純利益



コア業務純益



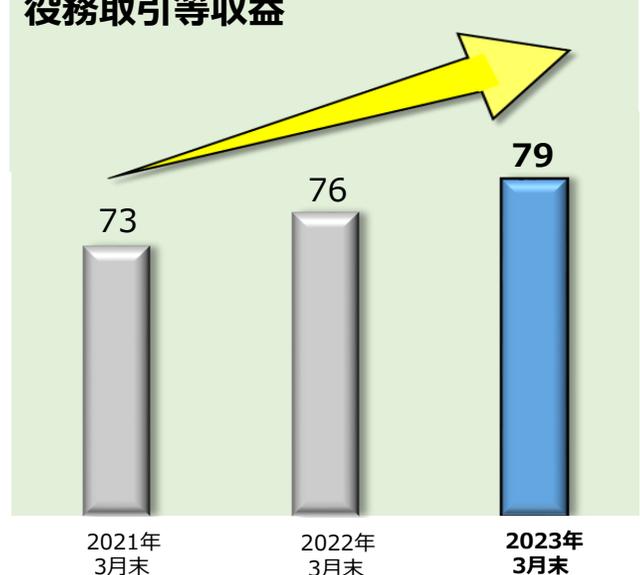
対顧客利益



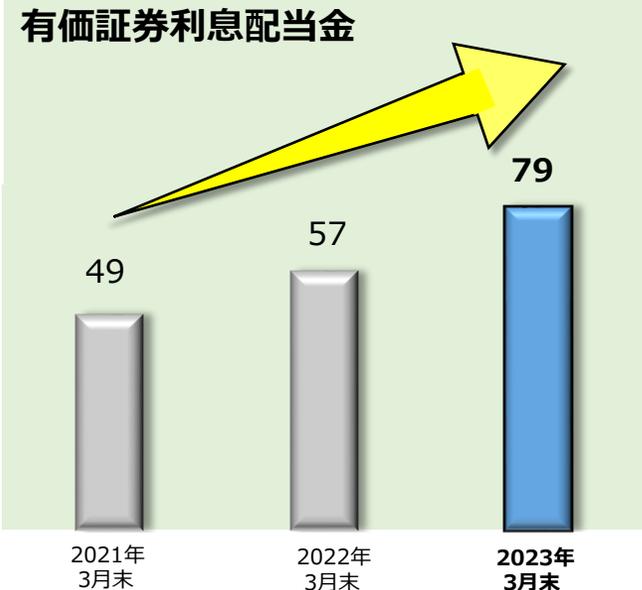
貸出金利息



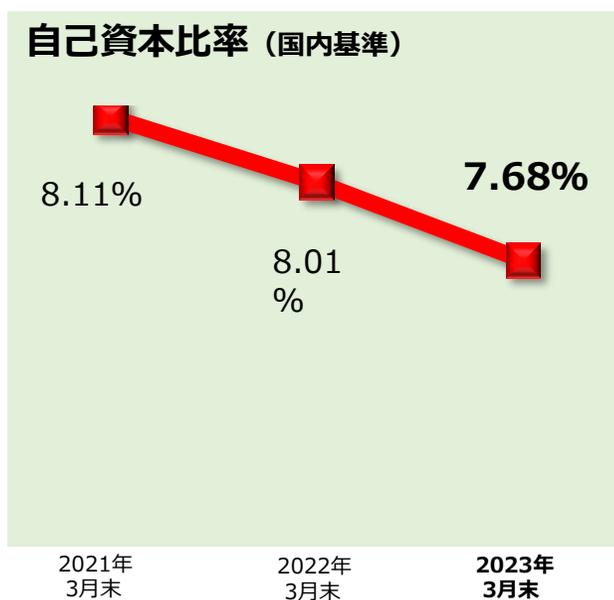
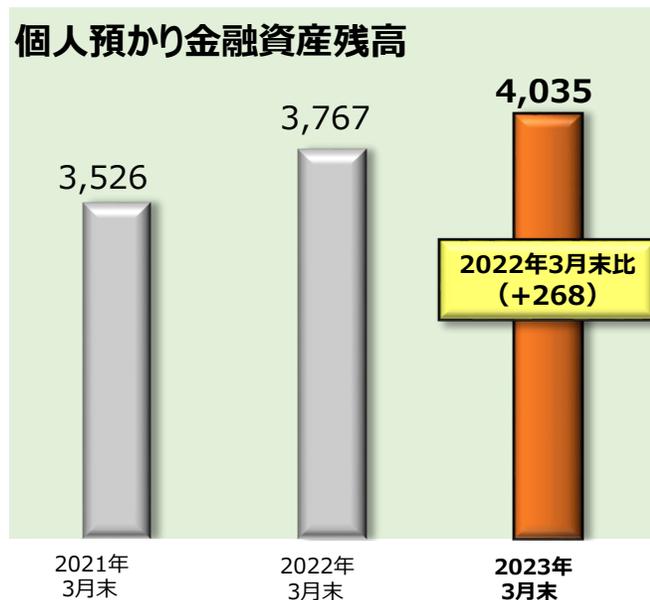
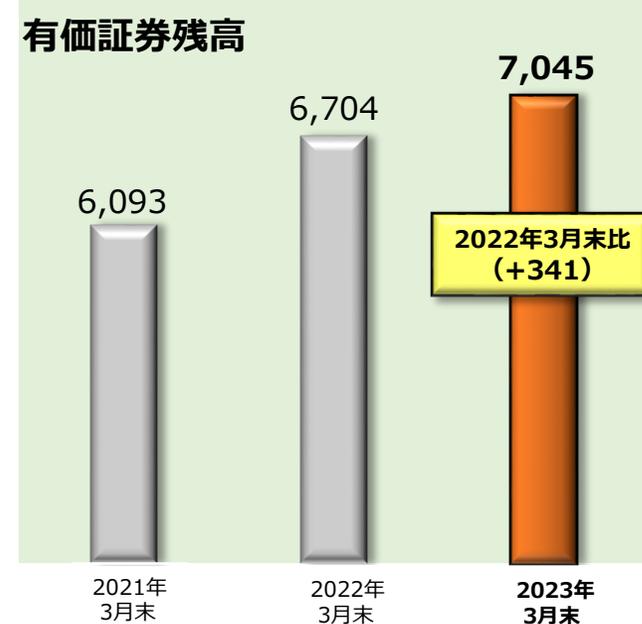
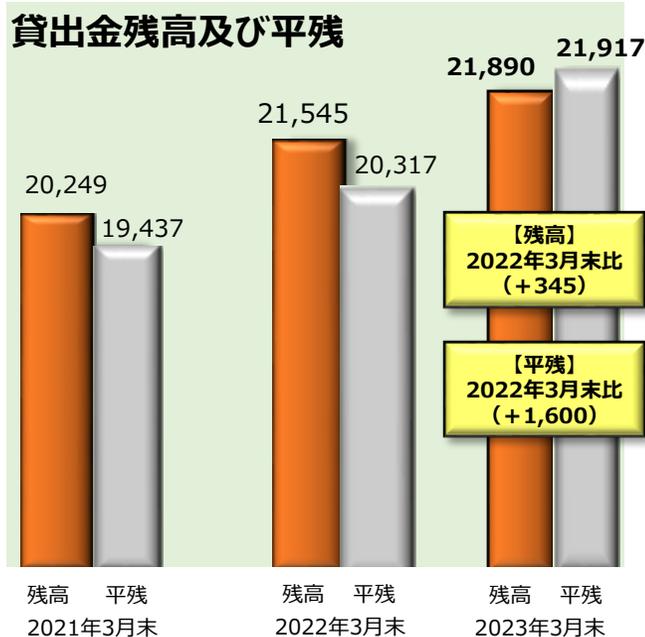
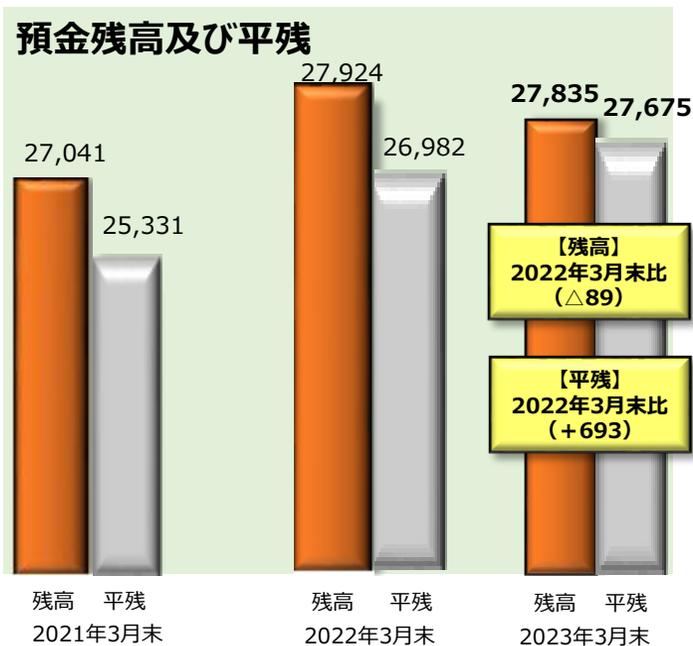
役務取引等収益



有価証券利息配当金



# 1. 決算ハイライト【単体】② (単位:億円)



# 1. 決算ハイライト【単体】③ (単位:百万円)

## 損益の状況

項目	No	2021年度	2022年度	前期比
経常収益	1	36,021	39,784	3,763
業務粗利益 ①	2	28,153	25,115	△ 3,038
資金利益	3	24,688	25,216	528
役務取引等利益	4	4,154	4,482	328
その他業務利益	5	△ 689	△ 4,582	△ 3,893
うち国債等債券関係損益	6	△ 1,374	△ 3,882	△ 2,508
経費 (△) ②	7	19,964	19,265	△ 699
うち人件費	8	10,723	10,436	△ 287
うち物件費	9	7,883	7,460	△ 423
実質業務純益	10	8,188	5,849	△ 2,339
コア業務純益	11	9,563	9,732	169
除く投資信託解約損益	12	9,307	9,145	△ 162
一般貸倒引当金繰入額 (△)	13	△ 456	△ 289	167
業務純益	14	8,644	6,138	△ 2,506
臨時損益	15	△ 2,001	988	2,989
うち不良債権処理額 (△)	16	3,910	1,095	△ 2,815
うち貸倒引当金戻入益	17	-	-	-
うち株式等関係損益	18	1,440	1,782	342
経常利益	19	6,643	7,127	484
特別損益 ③	20	△ 286	303	589
税引前当期純利益	21	6,356	7,430	1,074
法人税等合計 (△)	22	2,316	1,849	△ 467
当期純利益	23	4,040	5,581	1,541
信用コスト (△)	24	3,454	806	△ 2,648

## 概要

- ✓ **【経常収益】**貸出金利息や有価証券利息配当金、役務取引等収益が増加したこと等により、前期比3,763百万円の増収
- ✓ **【経常利益】**業務粗利益が減少した一方、経費や不良債権処理額が減少したこと等により、前期比484百万円の増益
- ✓ **【当期純利益】**経常利益の増加等により、前期比1,541百万円の増益

### ① 業務粗利益

- ✓ **【資金利益】**貸出金や有価証券利息配当金の増加等により、前期比528百万円の増加
- ✓ **【役務取引等利益】**法人コンサル関係手数料の増加等により、前期比328百万円の増加
- ✓ **【その他業務利益】**有価証券のポートフォリオ再構築による国債等債券売却損の増加等により、前期比3,893百万円の減少

### ② 経費

- ✓ 物件費の圧縮等により前期比699百万円の減少

### ③ その他

- ✓ 特別損益は年金制度移行に伴う改定益計上等により、前年同期比589百万円の増加

(単位：百万円)

項目	No	2021年度	2022年度	前期比	備考
業務粗利益	1	28,153	25,115	△ 3,038	貸出金平残 +7.87% (+1,599億円)
資金利益	2	24,688	25,216	528	貸出金平残【除く政府系】 +7.50% (+1,305億円)
資金運用収益	3	25,056	27,660	2,604	貸出金利回り 0.921% ⇒ 0.879% (△0.042%)
貸出金利息	4	18,712	19,260	548	貸出金利回り【除く政府系】 1.075% ⇒ 1.029% (△0.046%)
有価証券利息配当金	5	5,796	7,910	2,114	
その他	6	547	488	△ 59	預金等平残 +2.56% (+630億円)
資金調達費用	7	367	2,444	2,077	預金等利回り 0.010% ⇒ 0.020% (+0.010%)
預金等利息	8	290	579	289	
その他	9	77	1,864	1,787	総資金利鞘 0.19% (+0.03%)
役務取引等利益	10	4,154	4,482	328	
役務取引等収益	11	7,652	7,984	332	預かり金融資産+246、法人ビジネス関係+161
" 費用	12	3,498	3,501	3	
その他業務利益	13	△ 689	△ 4,582	△ 3,893	外貨建外債△2,264、外国為替売買損△1,256
経費	14	19,964	19,265	△ 699	物件費△423、人件費△287、税金+10
実質業務純益	15	8,188	5,849	△ 2,339	
信用コスト	16	3,454	806	△ 2,648	前期大口発生 of 反動減
一般貸倒引当金繰入額	17	△ 456	△ 289	167	
個別 " "	18	3,831	1,019	△ 2,812	信用コスト = 0.036% (△0.133ポイント)
債権売却損等	19	78	76	△ 2	貸出金平残
貸倒引当金戻入益 (△)	20	-	-	-	
その他の臨時損益	21	1,909	2,084	175	
経常利益	22	6,643	7,127	484	
特別損益	23	△ 286	303	589	+ 要因：退職給付制度改定益+440、固定資産処分益+104、減損損失△99
税引前当期純利益	24	6,356	7,430	1,074	△ 要因：固定資産処分損+52
法人税等・法人税等調整額	25	2,316	1,849	△ 467	
当期純利益	26	4,040	5,581	1,541	
対顧客利益 (4-8+10-14)	27	2,612	3,897	1,285	

※百万円未満は切り捨てて表示しております。

※ ( ) 内は前年比の数値です

### 3. 対顧客利益の推移

順調に増加

(単位：百万円)

項目		2019年度		2020年度		2021年度		2022年度	
			前年比		前年比		前年比		前年比
対顧客利益 (2+5-8)	1	△ 239	1,492	1,398	1,637	2,612	1,214	3,897	1,285
預貸金利息	2	18,058	△ 182	18,388	330	18,422	34	18,681	259
貸出金利息	3	18,379	△ 180	18,700	321	18,712	12	19,260	548
預金等利息	4	321	2	312	△ 9	290	△ 22	579	289
役務利益	5	2,956	685	3,585	629	4,154	569	4,482	328
役務収益	6	6,876	630	7,325	449	7,652	327	7,984	332
役務費用	7	3,919	△ 55	3,739	△ 180	3,498	△ 241	3,501	3
経費	8	21,253	△ 989	20,575	△ 678	19,964	△ 611	19,265	△ 699
人件費	9	11,505	△ 534	11,221	△ 284	10,723	△ 498	10,436	△ 287
物件費	10	8,465	△ 397	7,970	△ 495	7,883	△ 86	7,460	△ 423
税金	11	1,282	△ 57	1,385	103	1,358	△ 27	1,368	10

※対顧客利益：預貸金利息＋役務利益－経費

# 4. 経常収益・利益の推移

【単体】

(単位：百万円)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比
2023年3月期	39,784	3,763	7,127	484	5,581	1,541
2022年3月期	36,021	2,862	6,643	2,878	4,040	1,724
2021年3月期	33,159	△317	3,765	△468	2,316	5
2020年3月期	33,476	△5,495	4,233	983	2,311	△319
2019年3月期	38,971	△4,789	3,250	△8,028	2,630	△9,967
2018年3月期	43,760	252	11,278	7,884	12,597	9,738
2017年3月期	43,508	△4,812	3,394	△2,059	2,859	△359
2016年3月期	48,320	7,449	5,453	△204	3,218	△48
2015年3月期	40,871	△1,129	5,657	△1,792	3,266	△1,688
2014年3月期	42,000	167	7,449	1,873	4,954	2,772

経常収益：2022年3月期に続き2期連続の増収

経常利益：2022年3月期に続き2期連続の増益

当期純利益：2022年3月期に続き3期連続の増益

【連結】

(単位：百万円)

	連結経常収益		連結経常利益		連結純利益	
	実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比
2023年3月期	47,675	3,814	7,265	290	5,491	1,415
2022年3月期	43,861	2,708	6,975	2,762	4,076	1,611
2021年3月期	41,153	△247	4,213	△389	2,465	24
2020年3月期	41,400	△5,264	4,602	1,183	2,441	△195
2019年3月期	46,664	7,042	3,419	△52	2,636	△4,014
2018年3月期	39,622	△4,484	3,471	△586	6,650	3,752
2017年3月期	44,106	△4,911	4,057	△2,109	2,898	△344
2016年3月期	49,017	7,107	6,166	△535	3,242	△74
2015年3月期	41,910	△711	6,701	△1,307	3,316	△1,667
2014年3月期	42,621	48	8,008	2,024	4,983	2,765

連結経常収益：2022年3月期に続き2期連続の増収

連結経常利益：2022年3月期に続き2期連続の増益

連結純利益：2022年3月期に続き3期連続の増益

※百万円未満は切り捨てて表示しております。

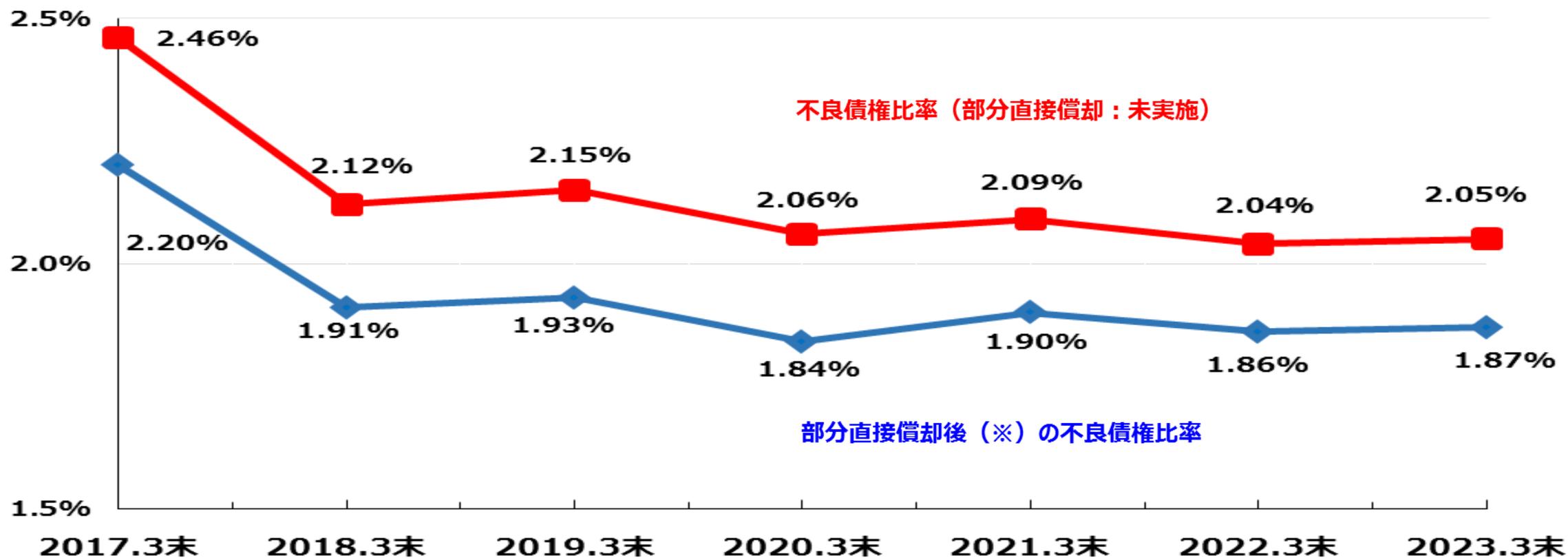
※連結純利益の欄は、「親会社株主に帰属する当期純利益」を記載しております。

## 5. 連結損益の状況

(単位：百万円)

	連結実績				連単差(2022年度)			
	2021年度	2022年度	前年比	備考	①単体	②連結	連単差 (②-①)	連単差の内容
経常収益	43,861	47,675	3,814	◇増加要因 ・単体経常収益 +3,763 ・子会社売上高 +24 ・連結相殺・調整 +27	39,784	47,675	7,891	・子会社売上高 +9,428 ・連結相殺 △1,537 (うち 子会社配当 △506)
経常利益	6,975	7,265	290	◇増加要因 ・単体経常利益 +484 ◆減少要因 ・子会社経常利益 △191 ・連結相殺・調整 △3	7,127	7,265	138	・子会社経常利益 +652 ・子会社配当 △506 ・連結調整 △8
当期利益	4,076	5,491	1,415	◇増加要因 ・単体当期純利益 +1,541 ・連結相殺・調整 +2 ◆減少要因 ・子会社当期純利益 △128	5,581	5,491	△90	・子会社当期純利益 +420 ・子会社配当 △506 ・連結調整 △4

## 6. 不良債権比率の推移【単体】



※部分直接償却とは

自己査定により回収不可能又は無価値と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額（IV分類金額）を取立不能見込額として債権額から直接減額すること。

※当行は「部分直接償却」を実施していないため、IV分類金額と同額の貸倒引当金を計上している。

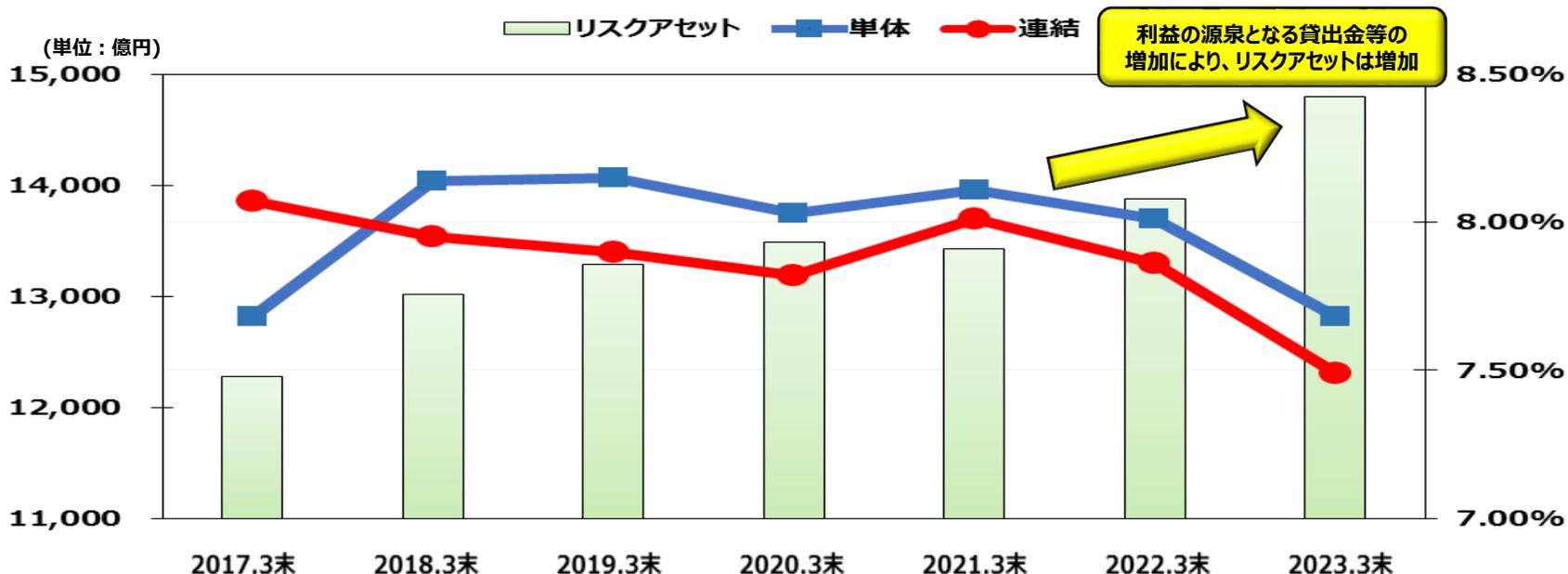
# 7. 自己資本比率の推移

【単体】 (単位：百万円)

		2022/3末	2023/3末	(2022/3末比)
自己資本	A	111,232	113,670	2,438
リスクアセット	B	1,387,430	1,479,068	91,638
自己資本比率 (C=A/B)	C	8.01%	7.68%	△0.33%

【連結】 (単位：百万円)

	2022/3末	2023/3末	(2022/3末比)
自己資本	109,655	111,364	1,709
リスクアセット	1,393,477	1,485,239	91,762
自己資本比率	7.86%	7.49%	△0.37



**【自己資本】**  
2023年3月期は2022年3月期と比べ、利益の積み上げ等により、自己資本が増加しました。

**【リスクアセット】**  
2023年3月期は2022年3月期と比べ、法人向け貸出金の増加等により、リスクアセットは増加しました。

※信用リスクは「標準的手法」、オペレーショナルリスクは「基礎的手法」。

### <資本政策の基本方針>

当行は経営の健全性維持の観点から、内部留保の充実を図り必要な経営体力を維持していくとともに、持続的な株主価値の向上を図る観点から資本効率を意識した資本政策を実施していきます。また、配当につきましては、長期にわたる安定的な経営基盤の確保に努め、安定配当を行うことを基本方針としております。

# 8. 2023年度業績予想

(単位：百万円)

	単 体				連 結		
	2022年度 実績	2023年度 予想①	前年比	備考	2023年度 予想②	連単差 (②-①)	連単差の内容
経常収益	39,784	40,000	216	【+主な要因】 貸出金利息 +170 役務収益 +260  【△主な要因】 国債等債券売却益 △300	48,000	8,000	【+主な要因】 子会社売上高 +9,200  【△要因】 グループ内取引相殺 △1,700 (うち 子会社からの配当金 △450)
経常利益	7,127	7,500	373	【+主な要因】 対顧客利益 +400  【△主な要因】 信用コスト +550	7,800	300	【+主な要因】 子会社経常利益 +700  【△主な要因】 子会社からの配当金 △450
当期利益	5,581	5,100	△481	【△主な要因】 税金費用 +600	5,200	100	【+主な要因】 子会社当期純利益 +450  【△主な要因】 子会社からの配当金 △450